



# Wise FAXNET 2007.12

## < 売上総利益の憂鬱 >

「なんとも、苦しい。」総資本売上総利益率(X3)のことです。この指標で点数を上げるのは非常に難しくなっています。

A社は、自己資本が1億円の会社です。(表1)新経審は絶対額が採用されていますので、この会社が最高点になることはありませんが、Y評点で高得点になるよう、各指標の最高点を意識して経営をしようと考えています。まず、自己資本1億円の会社が、自己資本比率(X6)で最高点となるには、総資本が1億4,598万円以下(表1)とならなければなりません。負債総額は4,598万円以下です。そして、最高点ぎりぎりの負債があったと仮定して、総資本売上総利益率(X3)が最高となるには、9,285万円以上の売上総利益が必要です。(総資本は前期も同額と仮定します。)実に、自己資本のおよそ93%を毎期計上していくことになるのです。自己資本が10億円の会社なら9億2,850万円(表2)、100億円の会社なら92億8,500万円です。気が滅入ってきそうです。

これだけの売上総利益を計上するのにいったいどのくらいの工事高が必要なのでしょう。売上総利益率はゼネコンと呼ばれている会社で、およそ10%程度ですから、自己資本が1億円の会社では完成工事高が9億2,850万円です。(表1)売上総利益率の高い会社もありますので、売上総利益率20%の場合も計算してみました。この場合は、完成工事高は4億6,425万円です。自己資本が10億円の会社なら完成工事高が92億8,500万円(表2)、100億円の会社なら928億5,000万円(売上総利益率10%の場合でおよその数値)です。この数値を見て皆様はどのように感じるでしょうか。厳しい受注競争を繰り広げている会社にとっては、工事高、利益

【表1】自己資本比率(X6)が最高点となる場合で、負債が最大となるときの完成工事総利益(最高点)

自己資本	貸借対照表		損益計算書		
				(売上総利益率 10%の場合)	(売上総利益率 20%の場合)
(A社) 1億円	負債合計	4,598万円	完成工事高	9億2,850万円	4億6,425万円
	純資産合計	1億円	完成工事原価	8億3,565万円	3億7,140万円
	負債純資産 合計 (総資本)	1億4,598万円	完成工事総利益 (売上総利益)	9,285万円	9,285万円

総資本は前期も同額とします。(以下同じです。)  
1万円で端数調整しました。

【表2】自己資本比率(X6)が最高点となる場合で、負債が最大となるときの完成工事総利益(最高点)

自己資本	貸借対照表		損益計算書		
				(売上総利益率 10%の場合)	(売上総利益率 20%の場合)
10億円	負債合計	4億5,980万円	完成工事高	92億8,500万円	46億4,250万円
	純資産合計	10億円	完成工事原価	83億5,650万円	37億1,400万円
	負債純資産 合計 (総資本)	14億5,980万円	完成工事総利益 (売上総利益)	9億2,850万円	9億2,850万円

数値は単に自己資本1億円(表1)の会社の10倍した数値です。見やすくするために、1万円で端数調整してありません。

【表3】自己資本比率(X6)が最高点となる場合で、負債が最大となるときの完成工事総利益(最高点)

自己資本	貸借対照表		損益計算書		
				(売上総利益率 10%の場合)	(売上総利益率 20%の場合)
12億円	負債合計	5億5,182万円	完成工事高	111億4,160万円	55億7,080万円
	純資産合計	12億円	完成工事原価	100億2,744万円	44億5,664万円
	負債純資産 合計 (総資本)	17億5,182万円	完成工事総利益 (売上総利益)	11億1,416万円	11億1,416万円

1万円で端数調整しました。

ともに厳しい数値です。

それだけではありません。もし、自己資本が10億円の会社が経営努力の結果、自己資本が2億円増えて12億円になったとしましょう。(表3)同じスタンスで負債を圧縮しないとすれば、売上総利益も11億1,416万円に増えないと最高点になりません。利益をあげ続けなければハードルもどんどん高くなっていくイメージです。

こうなるとどうしても負債に目がいきます。負債を減らしてこの指標の点数をよくしようということですが、負債については負債回転期間(X2)の制限もあります。月商の0.9ヵ月以内が最高点です。この点では、売上総利益率が20%の場合にはもう少し負債を減らさなくてはなりません。例えば、自己資本が1億円の会社では3,481万円以下にしなければなりません。そうすると、売上総利益がもう少し少なくても最高点になります。負債が3,481万円であれば、総資本は1億3,481万円(総資本は前期も同額と仮定します。)となりますので、最高点の売上総利益は8,574万円以上となります。

ともあれ、毎年のハードルは高いと覚悟しなくてはなりません。現下の経済環境では、当面、気分が晴れそうにありません。

WISENET編集部 松村 清(税理士)

今年1年のご愛読誠にありがとうございました

ワイズ年末年始休業についてお知らせ  
12/29~1/6までお休みとさせていただきます。

ワイズ公共データシステム分析申請受付業務について  
12/29~1/3、1/5~1/6の間はお休みとさせていただきます。

Wisdom 資料請求(無償) Wisdom デモCD 希望(無償)  
送信先宛名変更(右欄に変更後の宛名をご記入ください)  
今後「Wise FAXNET」送信不要 今後「Wise FAXNET」はメールで希望  
FAX 送信はこちらまで **0269-65-4745**

資料・デモをご希望の方は、下記にご連絡先をご記入下さい。ユーザー様で前回登録時と変更のない場合には、貴社名とご担当者名、TELのみをご記入下さい。

貴社名

ご担当者様

ご役職・部署名

TEL

FAX

今後メールでの送信をご希望される場合は下記にアドレスをご記入下さい。

e-mail

「Wise FAXNET」は建設業業務支援ソフト「Wisdom(ウィズダム)」ユーザー様、ワイズ公共データシステム(株)に経営状況分析申請を頂いたお客様、又は資料のご請求を頂きましたお客様に経審に関する最新情報、経審書類作成のワンポイントを紹介、月一回の発行となります。内容に関するお問い合わせ、バックナンバーの請求(99年2月号~)は弊社までご連絡下さい。弊社ホームページよりバックナンバーのダウンロードができます(12月号は12月29日より可能)。ログインIDは「1921」です。入力後、[ログイン]ボタンをクリックして下さい。ワイズホームページ <http://www.wise.co.jp/>